

## 第3回 はまよう学校応援団 実施日:2/28 13:30-15:00

### 1 内容

○学校評価について

○テーマ「子どもたちが卒業後、社会の中で心豊かに生きるために私たちができること」について

### 2 会議での意見(概略)

- ・学校評価を外部がする場合は、全体の活動が見えると評価しやすい。また、評価の観点と教職員の評価が一致するように。(評価の内容はホームページの R5学校評価を参照)
- ・子どもたちの卒後に向けての取組では、コース制(学び方を自分で選択し、変更も可能)の取組がよい。就労に向けても、生徒のできることを活かしながら自己選択し決定できると良い。今後、仕事だけでなく、生活全般を豊かにするために学校の中でも取り組んでいくとより良いのではないか。

### 3 学校の対応

- ・今後、学校評価の観点・評価基準、校内の評価方法、外部評価者の方の評価方法について検討する。
- ・コース選択に向けた学習を今後も継続。地域との連携を大事にしながら、就労のこと、日々の生活のことを大事に考えていく。
- ・学校運営協議会はまさに学校の熱い応援団であった。学校のことを考えて幅広い視野で実践的な意見をくださった。それをスピーディに校内に意見を取り入れて活動していったことが良かった。今後も学校運営協議会での意見と学校の取組がうまく循環するよう工夫していく。

### 4 次年度に向けた課題・改善点

- ・学校評価の評価方法の検討。(観点と評価、提示の方法等)
- ・学校運営協議会と校内職員とのつながり(意見交換)を検討。
- ・会議の様子が校内職員に直接的に伝わる工夫。